

清掃研修「転入(同和問題)」

【第1回】	【実施日】	7月17日(水)
	【受講決定者数】	86名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・若い職員と参加し、同和問題について、知らないと聞き、驚いた。このような研修は欠かせないと痛感しました。 ・日本全体での同和問題の現状、捉え方とその差別のむごさ、差別解消のための動きがわかり理解が深まりました。DVDも感情移入しやすいヒューマンドラマ仕立てでクオリティが高く、講師の方による解説をあわせていただけてネット社会において無意識に偏見、差別が拡散されてしまう危うさを身に感じました。 ・部落差別は今現在も続いており、それによる被害に迅速に対応して行かなければならないことを理解しました
【第2回】	【実施日】	7月24日(水)
	【受講決定者数】	71名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・同和問題は意外と身近なところにもある事が分かりました。何事も自分の考えだけではなく受けて側の事も考え思いやりを持ちたいと思います。 ・地域社会に現存する差別について、理解を深めることができました。被差別者に寄り添う気持ちを養うとともに、近くで差別が起こった際に、それを許さず対処していく行動方法について検討していく材料を得られました。 ・差別問題について、知識を整理し、改善しなければならない点について、改めて気づかされました。
【第3回】	【実施日】	7月31日(水)
	【受講決定者数】	58名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・部落差別自体の意味や存在そのものについて、今回の研修を通してはじめて理解しました。また、現在でも存在する部落差別について、今後我々の前で現認できるような機会が会った際には、厳格に対処すべきものであることを理解できました。 ・職場等での差別発言は決して容認してはいけないし、特にSNSの利用は本当に注意しなければと研修を通じて学びました。 ・同様の研修は何度か受けているが、社会情勢の変化から定期的に受けた方が良いと思いました。